

■東久留米市デマンド型交通実験運行の検証に係る指標について

資料No.4

「東久留米市デマンド型交通の実験運行に向けた運営方針」で示された目的に基づき指標設定を行った。

デマンド型交通の目的：①公共交通空白地域の解消、②子育てしやすい環境づくり、③介護を受けない元気な高齢者を増やす、④東久留米市デマンド型交通のあり方の検討を行う  
これらの目的が満たされているか検証を行うため、指標を以下のように設定した。

目 的				評価指標	評価基準	単位	現状数値※	資料No.5 参照ページ	現 状
①	②	③	④						
			○	乗合率	効率的に運行できているか	人／運行	1.63 (2.52)	P.5-1	利用している車両の乗車可能人数、運行形式がデマンド型であることを考慮すると乗合率は低い。
○	○	○	○	登録者数	目的①～④に寄与しているか	人	5,946	P.5-2	対象者における登録者の割合は19.6%となっている。
○	○	○	○	年代別登録割合	目的①～④に寄与しているか	%	70歳以上:17 0～3歳児:34	P.5-3	年代別の登録している割合は、70歳以上の17%に比べ、0～3歳児は34%と約2倍となっており、子育て世帯の需要が高い。
			○	平均運行回数	効率的に運行できているか	回／日(3台)	20.44 (21)	P.5-4	平均運行回数は、1時間(3台)あたりでは約2.5回となっている。
	○	○	○	利用料金と運行経費の割合	-	%	10.3	P.5-5	運行経費に対する利用料金の割合は、約1割(10.3%)となっている。
○	○	○	○	お断り発生回数	希望者が乗りたい時に利用できているか	回／月	55.9	P.5-6	登録者の増加に伴い、増えてきている。
	○	○	○	時間帯別利用者数	利用に偏りがないか	人	別紙資料参照	P.5-7～17	運行開始する9時から概ね14時までの時間帯に利用者が多くなっているが、極端に利用者が少ない時間帯はなく、どの時間帯も一定の需要がある。
	○	○	○	共通乗降場別利用者数	利用に偏りがないか	人	別紙資料参照	P.5-18	70歳以上は病院への利用、子育て世帯はわくわく健康プラザへの利用が多い。利用者が多い乗降場と極端に少ない乗降場がある。
	○	○	○	年代別利用者数	利用に偏りがないか	人	別紙資料参照	P.5-7～17	登録者の割合に応じて、年代に偏りなく利用している。
○	○	○	○	利用満足度	利用者が満足しているか	%	70.7	P.5-19	「とても満足」と「満足」を足した結果が70.7%となっており、一定の満足は得られている。
○			○	公共交通空白地域の 利用頻度	公共交通空白地域の解消がなされているか	回／月(1人)	0.15	P.5-20	公共交通空白地域の登録者の利用頻度は1人1月あたり0.15回となっており、登録者全体の利用頻度(1人1月あたり0.11回)と比べて、公共交通空白地域の利用率は高くなっている。

※ 現状数値:実験運行開始から令和4年度(令和5年3月31日)までの実績数値

( )内の数値は、「東久留米市デマンド型交通の実験運行に向けた運営方針」を基に試算した数値